

防災サイバーインフォメーション めいわ

2026/SPR

新しい防災気象情報について

＜レベル3で高齢者等は避難

レベル4で全員避難＞

◎防災気象情報の区分にレベルがつけました！

5月から、警報・注意報に「警戒レベル」が付記され危険度がより分かりやすくなります。予測精度（的中率）の向上も図られており、皆様が現在の状況を的確に把握し、早めの避難行動をお願いします。特に、レベル4「危険警報」は危険な場所からの全員避難、レベル5「特別警報」は命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保する必要があります。

◎洪水、河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮について

これまで防災気象情報にあった「洪水」がなくなり、「河川氾濫」が新設されました。明和町内で「河川氾濫」の対象になる河川は「櫛田川」のみであり、その他の中小河川は「大雨」に含まれます。また、「大雨」に含まれていた「土砂災害」は独立して情報が出されます。「高潮」の情報は警戒レベルが整理されます。

右の表を参考に、発表される情報に注意して避難行動の判断をお願いします。ハザードマップも確認しておきましょう。「避難＝避難所に行くこと」ではありません。

風水害は事前に予測できますので、親戚・知人宅への避難や垂直避難など、より安全な避難方法を選択することも重要です。

	洪水	大雨	土砂災害	高潮	住民が取るべき行動
5	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
警戒レベル4までに危険な場所からかならず避難！					
4	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
3	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は 早めに避難、避難の準備 など
2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場 所や避難ルート、避難の タイミングなど）
1	早期注意報				災害への心構えを高める

参照元：国土交通省HP「新たな防災気象情報の運用について」

◎ブロック塀の除去・改修を！

コンクリートブロック等の塀は、建築基準を満たさないものや、安全性に欠けるものが多数あると言われており、過去の災害では死傷者が多数発生しています。また、ブロック塀が道路に倒壊すると、避難や救助・消火活動の妨げになることもあります。所有者の方は、点検の上、早期の除去・改修を検討しましょう。

◎補助制度について

道路沿いのブロック塀に関し、除去・改修をされる場合、要件を満たせば補助金を受けられる場合があります。詳しくは明和町生活環境課（☎52-7117）までお問い合わせ下さい。



☎ブロック塀の安全点検等について
(三重県HP)

生命と避難路を守るために

明和町防災安全課

TEL：0596-52-7110

E-Mail：bousai@town.mie-meiba.lg.jp

避難場所と経路の確認を

◎避難先と経路は事前に確認

災害時にスムーズな避難ができるよう、災害の種類ごとに、どこに、どの経路を通って避難するのか、事前に確認しておきましょう。

◎避難経路は複数の選択肢を！

災害によっては、予定していた避難経路が通行できなくなっている場合もあります。複数の避難経路を検討しておくことも重要です。

◎事前に避難経路の安全確認を！

避難の際は、天候が悪かったり夜間だったりして安全確認が十分にできない場合もあります。普段からその経路に倒れてくるもの、落ちてくるもの、水路などが無いか、実際に歩いて確認しておきましょう。

新しい南海トラフ地震の被害想定について

◎新たな南海トラフ地震の被害想定が公表されました！

今年の3月30日に三重県より新たな被害想定が公表されました。明和町でも震度7の揺れや沿岸で6mの津波が予測されています。「いつか」ではなく「今」できる備えを始めましょう。

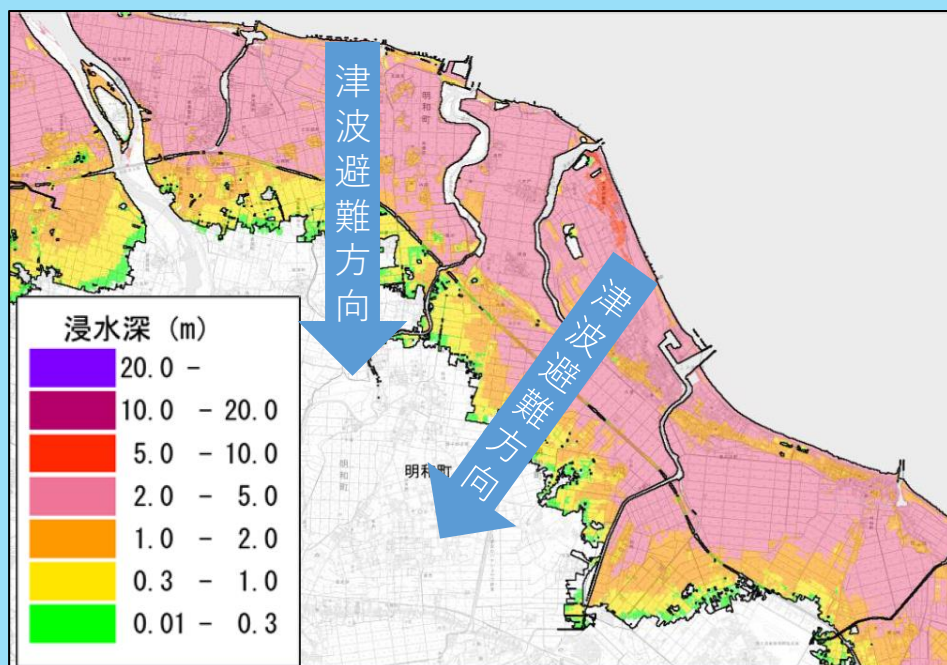
1. 家具固定：寝室やリビングの家具を転倒防止器具で固定しよう！
2. 非常持ち出し品の再確認：備蓄食料の賞味期限、ライト・ラジオ等の電池の再点検！
3. 避難ルートの確認：明和町の津波避難の原則を踏まえた避難経路の確認を

◎明和町の津波の被害想定について

新しい津波の浸水想定は下図の通りです。また、1mの津波到達時間が50分となっていますが、地盤や堤防の沈下により、津波の到達よりも早く浸水が始まる土地もあります。さらに、津波の浸水継続時間は12時間以上の区域が多く、津波警報の解除までの時間はかかることが予測されます。浸水が長引くことによる避難場所での滞在時間の長期化を見越した水、食料、簡易トイレ等の持ち出し品の準備が必要です。

【津波避難の原則】

- ① 海や川から離れ、浸水想定区域外へ！
- ② ①が難しいときは、津波避難タワーかイオンモール明和屋上へ！
- ③ ①も②も難しいときは、大淀小学校、下御系小学校へ（上記の小学校は、状況により液状化や津波で損壊を受ける可能性があります。）



☞ 公表資料
(三重県HP)

参照元：三重県南海トラフ地震被害想定令和7年度公表資料